

一般発表 | Track 5: 高度なデータ利活用・ドメイン応用 (医療情報, 教育, 地理情報等)

2026年2月28日(土) 9:30 ~ 11:40 | K会場

[1K] モビリティ

座長: 山本 修平(筑波大学) コメントータ: 渡辺 陽介(名古屋大学)

11:00 ~ 11:25

[1K-05] [技術報告] モビリティデータ利活用の現状と展望—自動車業界における生成AI/AIエージェントの活用—

*笹井 健行¹ (1. トヨタ自動車株式会社)

発表者区分: スポンサー

種別: 技術報告

インタラクティブ発表: あり

キーワード: モビリティ、生成AI、大規模データ

コネクティッドカー等から収集される大規模な運転・車両挙動データに対し、機械学習・データマイニングを用いた解析・サービスへの活用が進んできた。近年では、生成AIの急速な進展に伴い、モビリティ分野における生成AIの技術の応用やAIエージェントの活用なども現実的となりつつある。本発表では、AD/ADAS（自動運転、先進運転支援）、AIガーディアン（特に安全に関する支援）などの具体的なユースケースを題材に、生成AIを組み合わせた新しい解析・開発プロセスなどを紹介する。